

東京都立上野高等学校 グランドデザイン



【目指すべき生徒の将来像（20年後の生徒の姿）】
 「幅広い教養」「優れた課題解決能力」「豊かな人間性と社会性」をもち、グローバル化する社会で活躍できる人材。

- 【将来像のために育成する力】**
- 1 国際社会で活躍できる幅広い知識と確かなコミュニケーション能力を育成する。
 - 2 自ら課題を発見し、道筋を立て解決に導く、思考力と行動力を育成する。
 - 3 多方面に興味を持ち、自他を尊び協働できる、人間性と社会性を育成する。
 - 4 自身の個性と適性を理解し、社会の中で自己実現できる能力を育成する。

- 【学校の教育活動全体を通して（教科横断的に）育成すべき資質・能力】**
- 1 - ① 知力・学力 1 - ② 受信力・発信力
 - 2 - ① 課題発見力 2 - ② 論理的思考力 2 - ③ 課題解決力
 - 3 - ① 行動力 3 - ② 協働力
 - 4 - ① 自己実現力

【学校の教育活動全体を通して（教科横断的に）育成すべき資質・能力に基づくルーブリック】

育成すべき資質・能力	レベル1	レベル2	レベル3	目指すべき 生徒の将来像 「幅広い教養」「豊かな人間性と社会性」「優れた課題解決能力」をもち、グローバル化する社会で活躍できる人材。
1 - ① 知力・学力	各教科の内容を理解する。	各教科の内容を理解し説明できる。	各教科の内容を活用し、自らの課題解決につなげる。	
1 - ② 受信力・発信力	人の話を傾聴し様々な情報を受け取る。	人の話に共感し、相手の立場も考えながら、自分の考えをわかりやすく相手に伝える。	意見の相違を乗り越えて、お互いの理解を深めるコミュニケーション能力を身に付ける。	
2 - ① 課題発見力	課題を発見するために複数の統計や資料を収集する。	課題を発見するために複数の統計や資料を正確に読み解く能力を身につける。	課題を発見するために複数の統計や資料を客観的に読み解き、その資料を基に課題を発見する。	
2 - ② 論理的思考力	客観的データや先行研究を収集し、問題点を整理できる。	客観的データや先行研究から、課題解決の道筋を思考できる。	客観的データや先行研究をふまえて、課題解決の道筋を論理的に構築できる。	
2 - ③ 課題解決力	課題を認識し、解決しようとする。	課題を解決するために積極的に行動する。	課題解決の方法を工夫して、課題を解決する。	
3 - ① 行動力	指示されたことを忠実に真面目に行動する。	行事や特別活動など目的を遂行するために積極的に行動する。	自分の掲げる目的を達するために、主体的かつ計画的に行動する。	
3 - ② 協働力	他者の意見を傾聴し、他者を思いやる心を持ち、所属する組織の中で、他者と協働する。	自分の意見と他者の意見の差異を理解し、整合性を見いだして協働する。	他者の価値観を尊重しつつ他者と協働し、一つのことを成し遂げる。	
4 - ① 自己実現力	自己を見つめ、自分の個性を発見し、適性を知る。	自己の適性や興味関心から、自己実現に向けて進路を選択する。	自己の適性に応じて、社会の中で生きる自分を想像し、様々な役割を社会の中で担うべく自己を磨き、自己実現に向けて進路を選択する。	